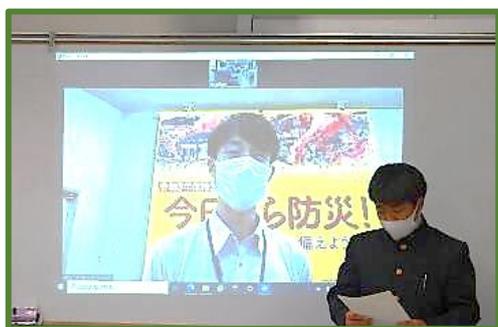


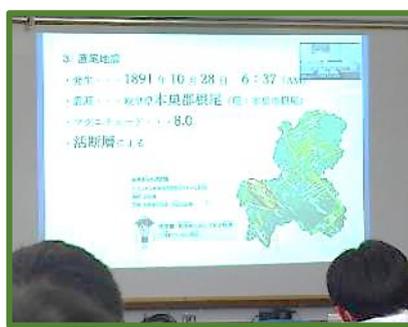
～リサーチゼミ『今日から防災』を行いました～ (本校防災リーダー企画・希望者対象)

10月27日(水) くまざわしのぶ 岐阜県博物館の熊澤 忍 先生を講師に、リサーチゼミ『今日から防災!～過去を知り、未来へ備えよう～』をオンラインで実施しました。

防災リーダーの司会のもと、熊澤先生から博物館で開催されている特別展の内容について紹介してもらいながら、県内で起こった濃尾地震(1891年)などの災害の基本的なメカニズムについて説明を受けました。私たち一人一人ができる防災・減災についても知ることができました。



熊澤先生は特別展会場からオンラインで参加



岐阜県内の活断層について



岐山高校の備蓄品

また、防災リーダーから学校に備蓄されている非常食等を紹介し、「実際に災害が起こったら、何が足りないのか」というテーマで熊澤先生と参加者で意見交流をしました。理数科1年生は、翌週に濃尾地震の震源地(根尾谷)での実習を控えており、積極的に質問する姿がありました。

以下は参加生徒の感想より

備蓄について「ローリングストック」という考え方を初めて知った。これから家でも活用していきたいし、家具の固定など中途半端になっている対策をしっかりとしていきたい。



企画段階から携わってくれた防災リーダー

濃尾地震について、朝早くに起きたことで大きな被害が出たことを初めて知った。自分の身を守る「自助」について、怪我をした自分へ向けられる労力を周りに使ってもらえるように、まずは身の安全が一番大事ということに、なるほどと思った。

(濃尾地震の後に撮影された)断層の写真が130年前だとは思えないほどきれいだったので驚きました。災害の悲惨さもすぐく伝わってきて、来週の野外実習に向けてのよい事前学習になりました。